

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25205
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 心理学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学			
2. 科目名	社会心理学と社会学					
	学問分野	番 号	13, 25 名 称 心理学、社会学			
3. 担当教員	高瀬久直、橋本博文、野邊政雄、西村聡生 (心理学部 ビジネス心理学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 2 年 8 月 4 日 (火) 10 時 00 分 ~ 14 時 50 分 (50 分×4 回)					
個別開講日	1 回目 8/4	2 回目 8/4	3 回目 8/4	4 回目 8/4	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	40 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>① 10:00-10:50 労働と社会 (講師: 高瀬久直) 企業による顧客への商品やサービスの提供において従業員が行う労働のあり方として感情労働があります。講義では、日本の産業構造の変化、働く女性を後押しする政策について見た上で、感情労働に関する知見を紹介します。</p> <p>② 11:00-11:50 「協力と裏切りの社会心理学」(講師: 橋本博文) 私たちは互いに協力しあう生き物です。しかし、協力しあえることは決して当たり前のことではありません。他人と協力することによる損得と、他人を裏切ることによる損得とを秤にかけると、なぜ私たちは協力しあえるのか、その不思議さが際立ちます。この講義では社会心理学の視点から、私たちの協力と裏切りについて考えます。</p> <p>③ 13:00-13:50 「少子高齢化と社会」 (講師: 野邊政雄) 日本では、世界で例を見ないほどの速さで少子高齢化が進行しています。この講義では、少子高齢化の現状を説明し、少子化が起こる原因を明らかにします。</p> <p>④ 14:00-14:50 「顔が教えてくれること」 (講師: 西村聡生) 顔は、個人を識別する基本となるだけでなく、コミュニケーションにおいても重要な役割を果たしています。私たちは顔をどのように認識しているのでしょうか。私たちは顔を通じて何を伝え、また何を読み取るのでしょうか。社会生活においてさまざまな重要な情報をもたらす顔について、心理学が明らかにしてきたことを学びます。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	<p>① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定</p> <p>② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 女子に限る					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。